



グリーンファクトリー

地域のみなさまへ～ 根岸製油所からのお知らせ

第248号
Since Apr.2000

2021年
2月25日(木)

ENEOS株式会社 根岸製油所
〒235-0006 横浜市磯子区鳳町1-1 電話045-757-7111(代)
<https://www.eneos.co.jp/company/about/branch/negishi/>



ドローンによる設備点検を実施

1月21日～1月22日に、ドローン（小型無人航空機）を使った根岸製油所内のタンク、配管設備等の点検を実施しました。
当日は、点検設備の種類、点検ルートに応じて3種類のドローンを使用し、機体に装備したカメラによってタンクの浮き屋根や配管の詳細撮影を行い、設備の健全性確認を行いました。
当所では2018年度からドローンを使う実証実験を行っており、その機動性の高さや撮影機能を生かし、タンク、フレアスタックなどの高所点検や塔槽類の内部点検にも活用を広げてきています。
今後とも、ドローン等の先進技術の導入を積極的に進め、防災力の強化を図ってまいります。



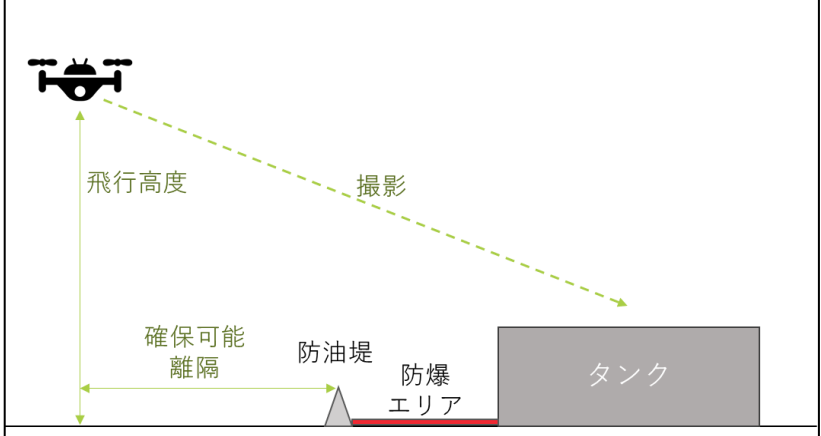
設備種類やルートに応じて機体を選定



浮き屋根式タンクを上空から点検



構造物の下側も点検可能

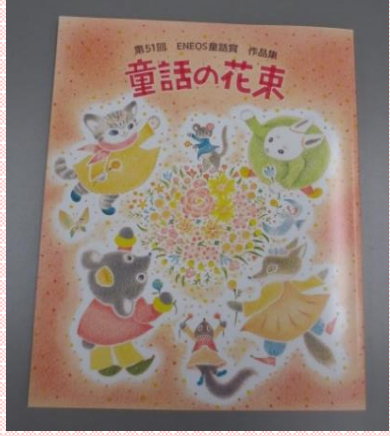


ドローンによる点検イメージ

ENEOS童話賞作品集「童話の花束」(その51)

当社では「心のふれあい」をテーマにした童話作品を「童話の花束」にまとめ、当社従業員や関係会社などへ販売し、その売上金を児童福祉施設などで暮らす子どもたちの就学支援を目的に寄付をしています。
「童話の花束」は横浜市立の各小学校へも寄贈する予定ですが、ご希望があれば近隣の皆さまにも送付いたします。ご希望される方は、本誌右下に記載の連絡先までお知らせください。なお、冊数に限りがあるため、ご希望に沿えないこともございますので、予めご了承ください。

本活動の詳細は、当社HPに掲載中です。
<https://www.hd.eneos.co.jp/hanataba/>



～お客さまへのプレゼント品から基金設立へ～ 「ENEOS童話賞」の歩み

童話賞のはじまりは1970年(昭和45年)、共同石油が宅配灯油のお客さまへのプレゼント用として発行した一冊の童話集でした。その後、作品の公募、作品集の発行・寄贈・基金設立へと裾野を広げていきました。
名前を変えつつ、童話賞も今年で51回目を数えるまでになり、多くの皆さまからご応募をいただきました。今後もより多くの子どもたちの自立支援に貢献していきたいと思っています。



本紙に関するお問い合わせは 根岸製油所総務グループ TEL:045-757-7111